

壮大なオーケストラと魅惑のピアノ、新春に響き渡る美しき旋律。

MOMIJI NEW YEAR CONCERT 2025

もみじニューイヤーコンサート



©Jean Philippe Raibaud



©Hiromichi Uchida



指揮—垣内 悠希

ピアノ—小山 実稚恵

管弦楽—広島交響楽団

J.シュトラウスⅡ

ワルツ「春の声」

ラフマニノフ

ピアノ協奏曲第2番

ハ短調 Op.18

チャイコフスキー

交響曲第5番

ホ短調 Op.64

2025年1月13日 月・祝

15:00開演
[14:00開場]

広島文化学園HBGホール
〈広島市文化交流会館〉

料金[全席指定]

チケット販売所

S席 ¥4,000 A席 ¥3,500 B席 ¥3,000 学生券(B席) ¥1,000 (要学生証)

エディオン広島本店プレイガイド 082-247-5111
中国新聞社読者広報部 082-236-2455 / 中国新聞販売所(取り寄せ)
ローソンチケット(Lコード 62459) / 電子チケットぴあ(Pコード 277-722)

※学生券はもみじ銀行営業統括部のみ取扱 ※乳幼児等就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。

この世界で。
この街で。
このじぶん。

YMfg



もみじ銀行

中国新聞社

お問い合わせ:もみじ銀行営業統括部
TEL:082-241-3022(平日9:00~17:30)

MOMIJI NEW YEAR CONCERT 2025

指揮 垣内 悠希

Yuki KAKIUCHI, conductor

2011年ブザンソン国際指揮者コンクールに優勝して国際的注目を集める。翌年には、東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会を指揮して東京デビューを飾り、「鋭敏な色彩感覚の反映された名演」と評される。

これまで、フランス国立ボルドー=アキテーヌ管弦楽団、イル・ド・フランス国立管弦楽団、ブリュッセル・フィルハーモニー管弦楽団、ミュンスター交響楽団、サンクトペテルブルク交響楽団、

ウィーン室内管弦楽団、チリ交響楽団などを指揮。国内では、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢などに客演。2013年、ミュンスター歌劇場でオペラ・デビュー。同年3月には、小澤征爾氏の強い推挙を受けて小澤征爾音楽塾オーケストラを指揮して好評を博した。2021年は紀尾井ホール室内管弦楽団、愛知室内管弦楽団にデビュー。

東京生まれ。6歳よりピアノを、14歳より指揮の勉強を始める。これまでに小澤征爾、佐藤功太郎、レオポルト・ハーガー、ヨルマ・パヌラ、ジャンルイジ・ジェルメッティ、エルヴィン・アッツェル、イザーク・カラブチェフスキー、湯浅勇治の各氏に師事。2001年東京藝術大学楽理科を、2009年ウィーン国立音楽大学指揮科を首席で卒業。次いで2011年同音大劇場音楽科特別課程を修了。2016年より3年間札幌交響楽団指揮者を務めた。今後、国内外でのさらなる活躍が期待されている。

ピアノ 小山 実稚恵

Michie KOYAMA, piano

圧倒的存在感をもつ日本を代表するピアニスト。チャイコフスキー国際コンクール、ショパン国際ピアノコンクール入賞以来、常に第一線で活躍し続けている。

協奏曲のレパートリーは60曲を超え、国内外の主要オーケストラや指揮者からの信頼も厚く、数多くの演奏会にソリストとして指名されている。

『12年間・24回リサイタルシリーズ』(2006年~17年)や『ベートーヴェン、そして...』(2019年~21年)が、その演奏と企画性で

高く評価された。2022年からはサントリーホール・シリーズ、第1シーズン Concerto<以心伝心>を25年まで開催している。東日本大震災以降、被災地でも演奏を行い、仙台では被災地活動の一環として自ら企画立案した「こどもの夢ひろば“ボレロ”」を開催。また、ショパン、チャイコフスキー、ロン=ティボー、ミュンヘンなどの国際コンクールでは審査員を務める。

CDは、ソニー・ミュージックレーベルズと専属契約を結び、33枚をリリース。近作の2つのベートーヴェン・アルバム『ハンマークラヴィア・ソナタ他』(2020年)と『ピアノ・ソナタ第30、31、32番』(2021年)は、深化するピアニズムが大きな話題を集めた。最新アルバム『モノローグ』まで、7作連続して「レコード芸術」特選盤に選ばれる快挙を果たしている。著書として『点と魂とースイートスポットを探して』をKADOKAWAより、また平野昭氏との共著『ベートーヴェンとピアノ』(全2巻)を音楽之友社より出版している。

2005年度 文化庁芸術祭大賞、2013年度 東燃ゼネラル音楽賞本賞、2015年度 文化庁芸術祭優秀賞、2016年度 芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。2017年度には、紫綬褒章を受章。

2018年度 大阪市市民表彰を受ける。

広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra



国際平和文化都市“広島”を拠点に“ Music for Peace ~音楽で平和を~ ”を旗印として活動するプロオーケストラ。2017年より下野竜也が音楽総監督を務め、その意欲的な音楽づくりが注目を集めている。

クリスティアン・アルミンクが首席客演指揮者、秋山和慶が終身名誉指揮者を務める。1963年「広島市民交響楽団」として設立、1970年に「広島交響楽団」へ改称。学校での音楽鑑賞教室や社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域に根差した楽団として「広響」の愛称で親しまれる。1991年の「国連平和コンサート」(オーストリア)での初の海外公演以降、チェコ、フランス、ロシア、韓国、そして2019年にはポーランド・ワルシャワでの「ショパンと彼のヨーロッパ国際音楽祭」に招かれ、ヒロシマのメッセージを音楽で海外へも発信。これまでに「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞」「ENEOS音楽賞」ほか受賞歴多数。公式Web <http://hirokyo.or.jp>

会場：広島文化学園HBGホール(広島市文化交流会館)

〒730-8787 広島市中区加古町3-3 TEL:082-243-8488(直通)

アクセス

バス：広島駅より、広島バス24号線 吉島病院又は吉島営業所行き乗車(約25分)
加古町バス停下車すぐ

路面電車：広島電鉄江波線「舟入町」電停より徒歩5分
広島電鉄宇品線「市役所前」電停より徒歩12分

お問い合わせ：もみじ銀行営業統括部 TEL:082-241-3022(平日9:00~17:30)

